

日本細菌学会会員各位  
—プレスリリースの取り組みについて—

日本細菌学会理事長 赤池孝章  
日本細菌学会 理事 河村好章  
(広報委員長)

平素は、日本細菌学会の活動にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

第 94 回日本細菌学会総会の演題受付も始まりました。本総会が、有意義な学術集会となりますよう、多くの皆様に演題発表・ご参加をお願い申し上げます。

さて、この度日本細菌学会の広報の取り組みとして、一般社会への日本細菌学会の活動情報発信を行っております。この目的のため第 94 回総会におきましても「プレスリリース」を行うこととさせて頂きました。具体的には、社会に発信すべき研究成果あるいは一般の方に興味を持って頂けるような微生物に関連する演題について、一般の方にも判る平易な説明文を付けた「プレスリリース講演集」を報道各社に FAX 送信し、その情報に興味を持って頂けた場合には取材に来て頂き、その記事等を通して本学会活動を広く一般社会に知って頂くための取り組みとなります。

一般演題を登録される先生におかれましては、是非ともこの新しい取り組みの趣旨をご理解の上、総会における「プレスリリース」をご活用頂いて、ご自身の研究成果の公表、微生物に関する最新の情報発信、ひいては日本細菌学会の学術活動と実績を広く一般に知って頂くための広報活動に奮ってご参加ください。

- 「プレスリリース演題」お申し込みは、演題登録画面より行うことができます。  
お申し込み頂いた後は、後日、改めまして、申請書等についてご案内させていただきます。

#### 注意事項

1. 取材等の申し込みがあった場合、個々に取材対応をお願いします。
2. 企業宣伝や製品宣伝等に直結すると考えられるものは対象外となります。
3. 多数の応募があった場合、採否をご連絡させていただきます。
4. その他注意事項について、申請書に記載がありますので、申請時によくお読みください。

以下に第 93 回総会での「プレスリリース講演」を見本として提示いたしますので、参考になさってください。

また、「プレスリリース講演」を契機とした新聞報道の例についてもご覧ください。

([http://jsbac.org/pdf/meeting92th\\_2019\\_PR.pdf](http://jsbac.org/pdf/meeting92th_2019_PR.pdf))